

Agnes

平安女学院広報誌 アグネス

Agnes vol.69 February 2014

平安女学院広報誌 アグネス 発行/学校法人平安女学院 〒602-8013 京都市上京区烏丸通下立売西入 TEL075-414-8155(法人本部)

- 「おもてなし大学」として脚光を浴びる平安女学院大学
- 初めての「ミスコン(京都キャンパス)」で7人の学生に栄冠
- 自ら研究しながら英語力をつける、
中高の「エキスパート・プログラム」とは
- 去年も大好評を博した「教員免許状更新講習」

写真：南禅寺畔 八千代様にて

● 平安女学院校友会会員の皆様へ ●

校友会「DCゴールドカード」は お持ちですか？

年会費永久無料のクレジットカードに、ぜひご加入ください



● ゴールドカード

ゴールドカードには次のような特典があります。

- ①ゴールドカード年会費通常10,000円が **永久無料**
- ②ポイントをためると素敵な **プレゼントと交換**
- ③ショッピング補償保険に **自動加入**
- ④海外旅行傷害保険(最高5,000万円)に **自動加入**
- ⑤空港で搭乗前後の **ラウンジサービスの利用** など

——— 加入ご希望の方は、校友センターまでご連絡ください。申込書をお送りします。 ———

校友会とは？

校友会は、本学院卒業生と教職員を会員の中核とし、平安女学院を愛する多くの方々の力を結集させて、母校発展の支援と会員相互の親睦を図ることを目的としています。会員は、

- 第1号会員 平安女学院大学・短期大学部・高等学校・中学校および各学校の前身校の卒業生
- 第2号会員 本学院の教職員(但し、第1号会員と重複する者は、第1号会員とする)
- 第3号会員 常任幹事会で推薦を受け、入会を許可された者
- 賛助会員 平安女学院を支援する法人または個人

校友会会員証カード

校友会では、校友会会員証カードを発行しています。
校友会会員の皆様には、会員証により下記の特典をご利用頂けます。

- 特典1 学院独自クレジットカード(DC-VISAゴールドカード)に加入できます。
- 特典2 平安女学院幹旋商品の割引
- 特典3 図書館の利用(平安女学院大学京都キャンパス・高槻キャンパスとも)
- 特典4 食堂の利用(平安女学院大学京都キャンパス・高槻キャンパスとも)



● 会員証カード

校友会会員証の発行、校友会DCゴールドカードの「申し込み書」を希望の方は下記までご連絡ください。

〒602-8013 京都市上京区烏丸通下立売西入 平安女学院 校友センター
TEL 075-414-8162 kouyukai@heian.ac.jp

「貴品女性」育成への社会的評価に確信を持ち、
輝くビジョンを一つひとつカタチに！

学校法人 平安女学院
理事長・学院長・大学学長

山岡 景一郎



日頃より、保護者の皆さまをはじめ、卒業生他多数の方々から、多大なるご支援・ご尽力を頂いていることに対して、心より厚くお礼申し上げます。

先日、NHKのテレビ番組で、本学の「おもてなし」について、長時間に亘って詳しく紹介されました。2013年の流行語大賞にも選ばれた「おもてなし」。この「おもてなし」を学びの柱としている国際観光学部で、模擬結婚式の実践練習を行っているブライダルの授業や、地域の旅館組合と連携して取り組んでいるジエネリックスキルの授業、レセプションリスト部の活動など、特色ある取り組みの模様が取り上げられました。また一昨年には高槻キャンパスの子ども学部と保育科の学生たちも、同じくNHKにおいて、小学校教諭や保育士・幼稚園教諭を目指して楽しく学びに取り組む姿が大きく

報道されました。この「おもてなし」をはじめ、日頃、私が提唱している、学院の教育目標である「慧」「心得」「愛」の実践により、大学では、昨年度、全学部就職率100%の実績を上げることができました。喜ばしいのは、これらの教育目標が学生の中に主体的に浸透し、彼女たち自身の実践を通して「おもてなし」の心が養われていることです。

このように学生、生徒がますます実力と魅力を身につけることにより、社会的評価の高い学校として幅広く認知されてきていることを、私は誇りに思っています。今後も、私が理事長就任時に教職員に対して示した「ミッション宣言」の中にあるように、輝くビジョンを旗印として掲げながら、勇気と創造力により改革を推進して参る所存ですので、何卒温かいご支援をお願い申し上げます。

山岡理事長・学院長・大学学長のオピニオン活動

【講演】山岡理事長・大学学長が
全国の私学経営者に講演

（私学経営研究会特別セミナー）

9月27日（金）、公益社団法人私学経営研究会による特別セミナー「第40回平成25年人事院勧告と私の賃金問題」が、東京ガーデンパレスで開催され、山岡大学学長が「常識破りから始める私学の賃金問題～平安女学院大学における人事政策～」と題して講演を行いました。

約200名の参加者に対し、本学院改革の歴史、人事・組織改編を通じた学校運営のあり方、教学面の充実など、魅力ある学校づくりはどうかあるべきかについて幅広く講演。独創的な発想と大胆な行動実績に感銘を受けた参加者から、質問が相次ぎました。



千玄室大宗匠が名誉学院長に就任されました

「おもてなし文化の発信拠点として、
学院の立場と役割が一層鮮明に」



「平安女学院のために力を尽くしたい」との温かいお言葉を述べられました。またキャンパス内を視察される中で、この日点灯式を前に最後の仕上げに奮闘するイルミネーション委員の学生たちをはじめ、学生・教職員に対し、激励とねぎらいの言葉をかけられました。

千玄室大宗匠の名誉学院長就任により、京都のおもてなし文化を世界に発信するアカデミック拠点として、本学院の役割が一層大きいものとなります。

京都キャンパスで

「日本ペンクラブ京都例会」開催

10月5日（土）に京都キャンパスで開

催された日本ペンクラブの京都例会には、作家で会長の浅田次郎氏をはじめ全国のペンクラブ会員の方々が参集。室町館Mホールで、山田京都府知事の挨拶の後、哲学者の梅原猛氏と作家の下重暁子氏の対談が行われたのに続き、会場を有栖館に移して懇親会が行われました。

懇親会の冒頭、山内京都府副知事、門川京都市長が来賓としてご挨拶。参加された皆さんは、世界的ヴァイオリニストのe Rikaさんによるヴァイオリン演奏などを堪能しながら、お互いに懇親を深めました。



第56回聖公会関係学校教職員 研修会に、山岡理事長はじめ 9名が参加

8月22日(木)・23日(金)の両日、立教大学池袋キャンパスで行われた聖公会関係学校教職員研修会に、本学から山岡理事長をはじめ9名が参加しました。

「一人ひとりの存在と共にあること」聖公会学校の原点を確かめる」を主題にした今回の研修会。冒頭、聖路加国際病院の日野原重明理事長による、「患者の病苦へのかかわり方」と題した基調講演が行われました。「キャリア教育」「地域連携」「私学経営の現状」など6つのテーマごとの分科会では、学校運営に関わるさまざまな課題について事例報告、討議がなされ、充実した研究会となりました。

日本聖公会保育連盟 第57回全国保育者大会、旭川で開催

7月31日(水)～8月2日(金)、日本聖公会保育連盟主催「第57回全国保育者

大会」が旭川で開催され、同連盟理事長を務める本学院の山岡理事長が、挨拶の中で、今回の大会テーマである「いのち」自然からの学び」について語りました。大会には全国から200名が参加。3日間わたって、講演、分科会が行われ、「いのち」の尊さ・豊かさについてあらためて考える、良き研修と交わりの場となりました。

2013年度逝去者記念礼拝を 実施



11月1日(金)、京都・高槻の両キャンパスで「逝去者記念礼拝」を執り行いました。記念礼拝には、ご遺族の方々をはじめ、教職員、学生・生徒の代表の皆さんが集まり、この一年

の間に亡くなられた人々のために祈りを捧げました。
京都キャンパスでは、若王子山墓地へ墓参し、ウィリアムズ主教記念碑で礼拝、その他学院関係者の墓地に献花を行いました。

古本チャプレンが「執事」に叙任 日本聖公会京都教区聖職按手式

12月13日(金)、聖アグネス教会で、聖職按手式が執り行われ、昨年4月から中学校・高等学校のチャプレンとして奉職している古本みさ氏が執事に叙任されました。



按手式とは、神様より召され、試験に合格し、教会によって認められた者に対し、主教が手を置き、聖霊を求める祈りを通して職位を任じるものです。

有栖館だより

過去最高の入場者数となった、 秋の特別公開

今年も、京都御所の秋季一般公開の日程に合わせ、10月31日(木)～11月4日(月・祝)の5日間、有栖館を特別公開しました。特別公開には1337名が入館。これは、2010年の特別公開開始以来、最高の入館者数で、3日(日)4日(月・祝)は、天候がすぐれない中、300名以上の入館者数となりました。



「中庭」

有栖館(有栖川宮旧邸)は、建物の歴史的価値もさることながら、庭園の美しさも特筆すべきものがあります。



「中庭」は、玄関棟・客間棟と渡り廊下で繋がれた住居棟で四方を囲まれており、それらの建物に光を差し込む空間としての役割があります。

2009年2月から、造園植治十一代目・小川治兵衛氏(本学客員教授)により、大規模な作庭が行われました。通常、「坪庭」



または「壺庭」と呼ばれるこの「中庭」ですが、東征大総督として江戸城を無血開城に導いた有栖川宮熾仁親王が最後の武将であるとの想いととも、桃の節句に因み、〈枝垂れ源平桃※〉を新たに植樹し、雲上人である熾仁親王の象徴として、雲型壇が作庭されました。烏丸通に面した〈枝垂れ桜〉とともに中庭の〈枝垂れ桃〉が咲く春には、有栖館の風情は最高潮となります。

またここには、万葉集に秋の七草として詠まれ、源氏物語にも登場する植物でありながら絶滅の危機に瀕している〈藤袴〉も植えられています。

※一本の木に白と紅の花を咲かせる「花桃」の一品種。源氏の「白」と平家の「紅(赤)」が入り乱れて戦った「源平合戦」に例えられ、命名されたと言われます。

大好評を博した 「教員免許状更新講習」

8月5日(月)～9日(金)の5日間、「平成25年度 教員免許状更新講習」を実施しました。

京都キャンパスでは、「京都の伝統文化Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」の講習を実施。有栖館での香道の講義や、先斗町歌舞練場での講義、京都御所周辺のフィールドワークなど、



本学でしかできない独創的なプログラムに、申し込み開始日から申し込みが殺到しました。地方から受講に来られた先生方にも大好評でした。



高槻キャンパスで行われた「教職の諸課題と解決の方法」という必修科目の講義には、150名を超える幼・小・中・高の先生方が参加し、講師の話に熱心に聞き入りました。また、「英語」「国語」「音楽」「生徒指導」などの選択科目の講義は、高槻市の教育センターや教育

委員会からも講師をお招きするなど、受講生の皆さんにとって大変実りある講習となりました。

「高槻市夏休み子ども大学」で 山岡大学学長が小学生に 「講義」を行う

7月30日(火)、高槻市主催の「夏休み子ども大学」で、山岡大学学長が「これは魔法?これは勉強?」とのテーマで小学校1年～6年の生徒たち29名に講義を行いました。高槻市の水道水とミネラルウォーターに



含まれる塩素の有無による色の変化実験に、子どもたちは興味津々でした。

また、子ども学部の山岡広和教授も、「きらきらワールド2013」夏の工作」と題し、粘土と砂絵具を使ったデコレーシヨンケーキの工作体験を指導しました。

伝統文化研究センターが主催し 「伝統文化・茶道特別講座」を 初開催

最終日に、千玄室名誉学院長

(裏千家大宗匠)が講演

11月3日(日)・17日(日)・23日(土・祝)の3日間、平安女学院大学 伝統文化研究センター主催の「伝統文化・茶道特別講座」が京都キャンパスで行われ、茶道裏千家淡交会の会員の方々をはじめ大勢の皆さんが、3日間にわたって受講されました。



初日の「三才の織りなす文化・茶道」関根教授「喫茶の起源と茶の種類」(倉斗客員教授)、2日目の「点前解説」(且座)(倉斗客員教授)に続き、最終日の23日

(土・祝)には、千玄室名誉学院長(裏千家大宗匠)が、千利休と織田信長や豊臣秀吉ら戦国武将とお茶全般にまつわる話を、実際に残る資料を基に披露されました。

講義終了

後、千玄室

名誉学院長

(裏千家大

宗匠)より、

受講生の代

表者に修了

証書が授与

され、特別

講座の最後

を締めくく

りました。



学生一人ひとりの心に染みる 感動の初講義

千玄室名誉学院長が、

高槻キャンパスで特別講義

10月9日(水)、千玄室名誉学院長(裏千家大宗匠)が、子ども学部と保育科の学生を対象に、特別講義を行いました。茶道の精神を表す「和敬清寂」、キリスト教の布教活動と茶道との関わり、お茶の効能など多岐にわたるお話に加え、大宗匠ご自身の戦争体験も語られ、学生の心に沁みる講義となりました。



ホールを満員にして、初めてのミスコン(京都キャンパス)を実施

～記録的な人出で大盛況の京都「平女祭」～

10月27日(日)、京都キャンパスで「京都 SeeLフェア&平女祭」が開催され、幅広い年代の方々およそ2500名でにぎわいました。

ホールイベントは、

地元KBS京都の人気アナウンサー森谷威夫さんと対馬京子さんが進行。会場の模様は、昼の時間帯を中心にKBS京都ラジオで公開生放送されました。

目玉企画の「貴品女性性だれ? ミス平女コンテスト(京都キャンパス)」では、受賞候補の



7名の女子学生が思い思いに自己プレゼンテーション。エディホールを埋め尽くした観客の見守る中、投票と審査によって各賞(左記の通り)が決定、トロフィーなどが授与されました。

◆ミス・グランプリ	奥村 舞 (3年)
◆準ミス・グランプリ	川村真理菜 (1年)
◆ベストアクティブ賞	張 珅 (4年・留學生)
◆大和撫子賞	大西 萌 (2年)
◆貴品女性賞	小島美由貴 (3年)
◆アグネス賞	日野 智美 (1年)
	神月 彩子 (4年)



そのほかアグネスホールでは、巨大シャボン玉、バルーンアートやフリーマーケットなどの子ども向けイベントを実施。ステージでは交流留學生の「中国舞踊」や吹奏樂部の演奏が行われました。明治館では、学生による美容イベント「ボディーパーペイント&ウェディングドレス試着体験」や、昨年に引き続きの「卒業生マイカンパニーフェア」が行われました。



1200名が高槻キャンパスに集い 和やかに平女祭

～テーマは「HAPPINESSーハートでつながるみんなの輪」～

11月2日(土)、高槻キャンパスの平女祭が開催され、爽やかな秋空の下、地域住民を含む約1200名が参加しました。今回の平女祭のテーマは「HAPPINESSーハートでつながるみんなの輪」。子ども学部と保育科の学生が子どもたちをはじめとするすべての参加者と幸せを共有し、感謝の気持ちを表現したいという自分たちの思いをテーマに託してプログラムを企画しました。

キャンパスには模擬店が並び、広場、チャペル、体育館等では学生による多彩なプログラムが展開されました。



5周年を記念して、「どんぐりの森」の記念誌を発行

2007年、高槻キャンパスに「どんぐりの森」を開設してから昨年度で5周年を迎えました。「高槻市地域子育て支援拠点事業ひろば型」の施設として、これ

まで大勢の親子に来ていただき、皆さんに愛されてきました。このほど、5周年を記念に、関わり支えてくださった教職員や学生、利用者の声を集めて、素敵な記念誌が完成しました。



「高槻市文化祭」に、学生による造形作品を展覧

高槻現代劇場を中心に開催された「高槻市文化祭」に、10月26日(土)～28日(月)、子ども学部の学生たちが「造形作品」を出展しました。文化ホールに展示されたこれらの作品に、市民の皆さんが熱心に見入っておられました。



同ホールでは、山岡広和教授による「色砂を使って、かわいいネックレスを造ろう」と題した子ども教室も行われました。

光のアートで、日本で唯一の「おもてなし大学」の真価を発揮

～アグネス・イルミネーション2013～

アグネス・イルミネーションは、学生が中心となった手づくりのイルミネーションとして、毎年全国からの観光客に親しまれてきましたが、特に今年は、流行語大賞にもなった「おもてなし」の角度から、とりわけ注目を集め、NHK、KBS京都をはじめ多くのマスメディアによって、ニュースなどで取り上げられました。

京都は「七色の海」未来へ向かう

ヒカリのさきに」をテーマに！

11月23日(土・祝)～12月25日(水)

メインとなる中庭を「海底都市」としてイメージ。京都キャンパスのイルミネーションは、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを控え、海をコンセプトに、7つの海を渡って国際人として羽ばたく自分たちの未来の姿を表現。今年は本点灯に先立ち、約1週間前にプレ点灯式を挙行。テレビ・新聞などを通じて事前に大きく報道されました。



参加者全員が心を一つにして
盛大に祈りを捧げた
クリスマスカンタータ

12月15日(日)15時30分から高槻キャンパス・ウィリアムズホールで、2013年度クリスマスカンタータを行いました。

オーケストラ、聖歌隊を中心に、音楽監督・松園洋二先生、指揮者・田中昭先生の指導で、秋学期に積み重ねた練習の成果を大いに発揮しました。京都キャンパスからは吹奏楽、コーラス、キャストなどの学生が、附属幼稚園からは園児や保護者が参加。ステージスタッフにも多くの学生・教職員が加わり、300名の来場者を含み総勢580名によって盛大に取り組みました。

聖アグネス寮でクリスマス礼拝・祝会

12月7日(土)に高槻キャンパス聖アグネス礼拝堂でクリスマス礼拝を行い、藤原司祭の司式のもと、寮生21名と教職員が、厳かな雰囲気の中イエス・キリストの生誕をお祝いしました。



その後の祝会では、会食と寮生による歌やダンス、プレゼント交換を楽しみ、心温まるひとときを過ごしました。

学生会主催の「クリスマス祝会」
両キャンパスでにぎやかに

京都キャンパスのクリスマス祝会は12月18日(水)、アグネスホールで、行われました。

山岡大学学長によるマジックショーや、豪華景品の当たるビンゴゲームやクイズなどのあと、学生会のメンバーが中心となって

高槻は「Forest Fairies 森の妖精」

「妖精のおとしもの」をテーマに！

12月2日(月)～12月25日(水)

ペットボトルで作ったピースツリーや、イエスの降誕シーンのキャップアートなど、キャンパス内の木々やツリーを彩る白色のLEDが清楚で幻想的な空間を演出してくれた、高槻キャンパスのイルミネーションは、12月2日(月)の点灯式を皮切りにスタート。



山岡理事長・大学学長、元川後援会長、田村イルミネーションクラブ部長が呼吸よく点灯ボタンをオン！。吹奏楽部によるファンファーレに続きゴスペル部の合唱も行われました。



制作した「フォトアート(学生たちが持ち寄った写真のコラージュに『おもてなし』の文字を描いたジャンボポスター)」と、京都キャンパス

の学生・教職員の顔写真を掲載した「バーステーカレンダー」が発表されました。

12月19日(木)に高槻キャンパスで行われたクリスマス祝会は、ゴスペル部による合唱やダンス部による発表のほか、ビンゴゲーム大会や、山岡大学学長によるマジックショーで大いに盛り上がりしました。





被災者の方からじかに話を聞き、仮設商店街などを訪ねました。

今日の観光学は、地域と連携して新しい「観光のかたち」を模索しています。

本学部でも、京都府内の自治体や業界団体、NPOなどと連携事業を進めています。

1年生が取り組んでいる京都府旅館ホテル生活衛生同業組合青年部との連携事業では、7月31日(水)に「京都館に泊まろう☆」企画のプレゼンテーション大会を開催し、採用された企画を秋学期に商品化。授業の模様は、12月7日(土)、NHKの番組で取り上げられました。また、学生たちが、商品販売のための冊子を作成して四条河原町で配布しました。

2年生は、京都府庁旧本館利活用応援ネットとNPO平安京との連携事業で、「府庁かいわい街ぶらまっぷ」と題する、キャンパス近隣の地域ガイドブックを作成しました。完成した冊子は、京都府庁などで配布したほか、10月に京都駅前などで配布イベントを行いました。

この他、大小さまざまな連携事業を



進めています。

恒例プログラムとなっている「秋の京都観光学実習」は、これから進める地域連携事業の関係で、京丹波町を訪ねました。丹波ワインハウスや町内の三つの「道の駅」を訪ね、秋の丹波の味覚を賞味しました。

国際観光学部はこれからも、コンパクト大学ならではの丁寧な教育を通じ、学生の成長を支援していきます。

国際観光学部

体験と実践のプログラムをさらに充実させ、地域社会へ、世界へ、学びのウイングを広げています

国際交流を一層拡充した
2013年度

中国からの交流留学生3期生が7月24日(水)に卒業式とお別れ会を行いました。卒業した3期生は大阪大学・大阪市立



大学・同志社大学ほかの大学院に進学するなど、優れた進路実績を上げています。

一方、新たに5期生が来日。日本人学生たちも参加して、歓迎会と編入式を行いました。

これまでの厦門大学嘉庚学院、天津商業大学に加え、今回はじめて南開大学濱海学院から5名の留学生を迎えました。また夏休みには、台湾の長栄大学からの研修生も迎え、日本の観光や京都の伝統文化を学んでいただきました。

語学留学コースの1年生は、留学先の選定を終え、出発に向けて準備を進めています。2014年度には14名がイギリス、アメリカ、カナダの8大学に留学する予定です。また1月からは現在留学中の2年生が順次、帰国しています。彼女らの成長ぶりが楽しみです。

広く地域社会と連携して取り組んだ
注目のビッグプロジェクト

夏休みを有効に活用し、意欲的にインターシップやフィールドワークを体験

昨年も、夏期

休暇中に実践・体験を重視した研修授業を実施しました。

2・3年生を中心としたビジネス・インターンシップでは、旅行社、ホテル、ブライダルといった観光ホスピタリティ関連の企業・団体で、10日間の研修を行いました。9月20日(金)には受入企業の方々を招き、実習報告会と懇親会を開催しました。



観光フィールドワークは、9月12日(木)～19日(木)にドイツ、オーストリア、8月26日(月)～30日(金)に岩手・宮城の震災被災地を訪れました。国内のフィールドワークでは、被災地の三陸鉄道が企画している「フロントライン研修」に参加。



②ICT活用能力

教員・保育者を目指す学生にとって重要な資質のひとつである情報活用能力を育成。電子黒板、電子教科書を活用した

①英語力

学生一人ひとりの英語力を高め（卒業時目標TOEIC®800点）、実践的な小学校英語や幼児英会話教育の英語教授法を学びます。小学校における英語実施の早期化、指導時間数増、教科化にも対応できるようにします。

子ども学部

「未来へ飛躍する教員・保育者」の養成を目指す、夢と志

～変化や新たな価値を主導・創造し、牽引していく人材育成～

具体的な就職実績を背景に、子ども学部の未来戦略を確かなものにします

2009年に、地元高槻市から大きな期待を集めて開設された子ども学部。今年3月に、第1期生が無事全員就職し、うち91%が教員免許・保育士資格を生かした専門職に就き、好調な実績を残すことができました。

今年度も、第2期生の就職活動が終盤を迎えている現在、すでに希望者全員が大阪府の小学校教諭採用試験に合格するなど、第1期生同様の好調な実績を挙げています。

優秀な教員・保育者養成の継承・発展を目指す、未来戦略

現下の様々な教育課題を踏まえ、本学



部は、引き続き来年度から、優秀な教員・保育者にふさわしい「人材力」の育成に取り組みます。そのため、教育成果の保証に向けた条件として、次の3つの柱を設けています。

①実践力―体験的学びの重視。1年次から4年次まで実習科目を配置。

②教育力―各教科教育法や5領域の保育内容に関わる科目の強化。

③コミュニケーション力―論理的思考力・表現力、問題解決力や保護者対応など、人間に関わる資質能力の育成強化。



授業構成など、児童の学習の中での情報機器、メディアの具体的な活用を進める力を育成します。

③教養

自国の文化を語る力、日本の伝統を未来へと継承する力を育成。世界に通用する教養の一つとして茶道裏千家の「資格」と「許状」の取得を目指します。具体的には、茶道の科目を4年間履修して優秀な成績を修めれば茶道指導者としての資格と「学校茶道指導者適格書」を取得することが出来ます。特に、小学校教諭、幼稚園教諭の免許とともに「茶道を教え



これらを継承し、一人ひとりの学生の適性や履修履歴等に応じて、きめ細かい指導・助言・援助が行われるよう、発展的に教職指導・保育者指導を充実させます。

子ども学部の先進的な取り組み

―グローバル人材教育

初等教育をはじめとする教育現場の環境が大きく変わろうとしています。一言でいうと「教育のグローバル化」です。その中で、一人ひとりの児童や幼児が、自分の能力と感性を自由に開花し、将来の我が国と国際社会を担う人材へと成長できるよう、総合的に指導できる「未来型の先生」を育成します。名付けて、「グローバル・ティーチャー」。その人材育成のキーコンセプトとして次の3つの基盤を設けます。

「られる先生」という新たな魅力が加わります。



保育科

学院・大学トップからの温かい励ましを背に、
実践と行動を通じて保育者としての資質を
日々磨いています

「学び」について、新しい視野を教示

～山岡大学学長の特別講義～

7月3日(水)のⅢ講時、保育科の1年生を対象に、山岡大学学長が特別講義を行いました。学生たちは、講義を通じて



「興味を持つて学ぶこと」、「本を読むこと」の大切さなどを教わったのち、ウィリアムズホールに移動して学長とともに運動あそびやゲームに汗を流しました。

「おもてなしの心」など、心に響くお話

～千玄室名誉学院長(裏千家大宗匠)の特別講義～

10月9日(水)のⅢ講時、9101教室で千玄室名誉学院長(裏千家大宗匠)による特別講義が行われ、お茶の歴史、



おもてなしの心などについてお話いただきました。受講した学生からは、「感謝することの大切さ」、「人間は素顔が美しい」、「心が汚れているのは良くない」などの言葉が心に響いた、という感想がありました。

壁面製作を通じて、子どもたちに

わかりやすく表現していくことを学習

2年生は、毎月クラスごとに交代で、3号館の入口に貼る壁面を制作しています。

9月はDクラスの「コスモス畑」、10月はAクラスの「サツマイモ掘り」、11月はBクラスの「手形の紅葉」、12月はCクラスの「クリスマスツリー」など、その月ごとの特色を考え、研究しながら、テーマを決めて製作していきます。それらを通じて、子どもたちにわかり



やすく表現していくことの大切さを学んでいます。

防災教育の重要性を学んだ、

京都市市民防災センターの見学

11月20日(水)、「保育内容総合研究」の授業で、2年生が京都市市民防災センターの見学に行きました。これは、危機管理意識を高めること



や公共施設の機能を知るという目的で実施したものです。学生たちは、防災センターの体験プログラムに参加し、地震体験、強風体験、避難体験を通じて、防災教育の重要性を学びました。

好天の中、紅葉の美しい
京都府立植物園を見学

11月23日(土・祝)、1年生は、京都府立

植物園に見学に行きま

した。京都駅から地下鉄で植物園まで行く経路では、「保育者としての引率の方法」を、

また、植物園では「園児の安全な見学方法や植物



の特徴」などを学びました。天候がよく、園内の紅葉がとてもきれいでした。今回学んだことを、これからの教育実習や保育者になってからの援助に役立てていきます。

クリスマス・カンタータに

キャストとして参加する中で、

本当のクリスマスを体験

キリスト教精神に基づく保育を実践している保育科では、本学の最大の行事であるクリスマス・カンタータに、毎年

力を入れて取り組んでいます。今年のカンタータには、学生が聖歌隊、吹奏楽、キャストとして参加しました。マリア、ヨゼフ、羊飼いの、博士、大天使、小天使のキャストを演じることによって、本当のクリスマスを体験することができました。

みんなで楽しみながら、

幼児向けの英語教室を実体験

11月7日(木)、2年生の「保育内容総合研究」のクラスのひとつで、外部からの講師を招き、幼稚園や保育所で行われ



ている英語教室の様子を教えて頂きました。学生たちは自分たちが園児になった気分で、「ケンケンパ」をしながらアルファベットを覚えるなど、楽しみながら色々なアクティビティを体験しました。

中学3年から4年間、自ら選んだ 専門テーマを研究することで、 総合的な英語力を涵養！

「本校独自の画期的な「エキスパート・プログラム」」

自ら選んだトピックの研究を通じて
英語力を培う独創的なプログラム

「エキスパート・プログラム」は、
カナダの教育専門家、キーレン・イーガン
(Kieran Egan)氏が提唱するアイディアに
ヒントを得て、生徒たちが興味や関心の
あるトピックを自ら選び、そのトピック
について情報収集・要約・分析・発表
する中で、「読む・書く・話す・聞く」
といった英語のスキルを駆使し、将来に
つながる探求心や英語力を培っていく、
本校独自のプログラムです。

社会で生きていくうえで大きな力に
なる「エキスパート・プログラム」

「エキスパート・プログラム」では、
生徒たちの「もっと学びたい、知りたい」
という気持ちを大切にしながら、生徒
たちに徹底的に調査・分析をし続けること
を促し、生徒たちがその分野においては
誰にも負けない知識が蓄積された専門家
になることを目指しています。「エクス
パート・プログラム」で養う力は、社会で
生きていくうえでの大きな力になります。

Topic: Castles and Fortresses

I want to describe the defense mechanism of Himeji Castle, built in 1346. There are windows on the wall called "sama" to shoot at enemies. They are narrow at one end and wide at the other. This was to make it easy to shoot the enemy and hard for them to hit the defender.

Topic: Europe

Europe is 1,018 million square kilometers. The population is 731 million. The EU has 27 nations. 16 countries are using the Euro. Europe has only 2% of the earth's land surface, but 11% of its population.

Topic: Fungi

There are 4000 to 5000 types of fungi in Japan. Worldwide, only 2000 species of fungus have been named. Tamagotake is an edible fungus but Benitengutake is poisonous. These 2 fungi have a very similar appearance.

Topic: Influential People

First, I'll tell you about Pablo Picasso. He was born on October 25, 1881. He is the most prolific painter in history. He is famous for changing his painting style every few years. Once he was arrested and accused for stealing the Mona Lisa!

Topic: Metals

Many metals can be harmful to human beings. Beryllium tastes sweet, but it is highly toxic. Sodium is the most explosive metal. Ancient Chinese emperors used mercury as an eternal youth medicine. Taking this often killed them!

Topic: Star and Planets

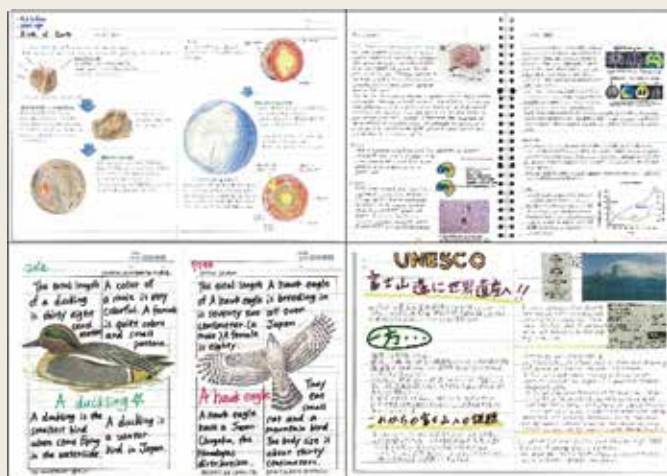
There was volcanic activity on the moon up to 2.5 billion years ago. The moon is 384,400 kilometers from earth. The distance is increasing by a few centimeters every year.

中3の準備段階を経て、
高校3年間トピックを研究

中学3年生は「国」という括りから
トピックを選び、1年間研究をします。
中学での準備段階を経て高校1年生に

なると、今度は膨大なリストからトピック
を選び、卒業するまでの3年間、同じ
トピックで研究を続けます。様々なジャ
ンルから選ばれるトピックは、シェイク
スピア、きのこ、ユネスコ、江戸時代、
大脳、アイルランド、眠りなど、多岐に

わたります。情報収集だけでなく、情報
を見極めて分析する力も養いながら、
パワーポイントを使って発表をしたり、
自分で絵を描き、ポスターを作ったり
します。左記に、生徒たちの研究成果の
一部を紹介します。



オーストラリアのウルスラと 新たに姉妹校提携

～初年度の昨年、先方から本校に交流生を迎え入れ～

アイバンフォーに次いで
2校目の姉妹校提携

本校の初めての姉妹校は、オーストラリア、メルボルンにある「Yranhoe Girls Grammar School」で、1995年に提携を結んで以来、毎年交流を行ってきました。

そして、2013年秋、新たな姉妹校提携を同じくオーストラリアにある「St Ursula's College Yeppoon（以下ウルスラ）」と結びました。今後、奇数年には約20名をホームステイに受け入れ、偶数年には先方へホームステイに行くというスタイルで交流を行う予定です。

20年ほど前に本校に留学した
エミリーさんからの申し入れで
提携が実現

今回の提携のきっかけは、20年ほど前に本校に1年間留学に来ていたEmilyと

になりました。

グアムの現状を事前に学び
相互発表による成果を
共有しながら出発

修学旅行に先立ち、まず4月には、「グアムと日本人」の著者山口誠氏の著書を読み、日本との関わりやグアムの現状の一端に触れ「学びたい」、「本当のグアムを知りたい」というところから学習がスタートしました。

前述の書を読み進む班、自然や文化を調べる班、マゼラン上陸以降の歴史や日本占領下の歴史を発掘する班、チャモロ（グアムの先住民）の人々の願いを探る班、米軍基地の島・グアムを調べる班：等々に分れてプレゼンを行い、その成果を全員で共有した上で、11月5日（火）朝、関空を立ちました。

充実したプログラムで、ほぼ100%の
満足を得られた、今回の旅行

「静かなビーチのその先を台風（フィリピン台風）が進んでいますよ」と現地ホテルで知らされ、厚い雲に覆われた空を

いう女性です。彼女は現在ウルスラで日本語と歴史の教員として活躍しています。近年、日本語を学びたいという生徒の増加に伴い、実際に日本に連れて行きたいという思いで、本校に姉妹校提携の申し入れがありました。

9月に本校を訪れた交流生は
大満足でオーストラリアへ帰国

初年度の昨年は9月19日（木）から24

事前学習をしっかりと行い、大きな成果を
得ることができた、中学グアム修学旅行

昨年までのマカオから
今回は『最も近いアメリカ』である
グアムへ

恨めしく見上げながら、チャモロダンスのレッスンを受け、いよいよ旅行のプログラムが始まりました。

翌日は、交流校で互いの趣味の話題に花を咲かせたり、授業を受けたりして、交流を深めることができました。

100%に迫る「満足」感を生徒たちが味わって修学旅行が終わった現在、交流校へのお礼状・カードを全員で作成し、修学旅行の第二段階へと歩を進めています。

日（火）、本校の生徒の家庭にホームステイした後、広島・東京を訪問しました。本校には短期間の滞在でしたが、茶道・華道・

日本語・美術などの授業を通して日本文化を学びました。また、ステイ先の家庭では言葉の壁に苦労はありながらも家族の一員として受け入れていただき、そのおもてなしで大満足で帰国していただきました。来年度の先方への訪問が楽しみなどころです。

11月5日（火）～8日（金）、中学3年生がグアムへ修学旅行に行きました。修学旅行の行き先は、前年度までのマカオから「最も近いアメリカ」であるグアムに変更



学校行事はもちろん、校外でも活躍の舞台を広げています

「ひとつの曲をみんなで作り上げる喜び」を味わえるクラブ



ハンドベル部は、手のひらサイズの小さなベルから両手で持ち上げるのがやっとな大きなベルまで、様々な大きさのベルをそれぞれ奏でること、一つの曲をみんなで作り上げる喜びを味わうことができるクラブです。

「助け合いながら自分の役割に責任を！」をクラブの決まりに

中・高一一緒に活動をしているので学年もクラスも様々ですが、一人

ひとり担当する音色があるので、部内では「互いに助け合いながら、各自が自分の役割に責任を持つ」ということを一番の決まりにしています。通常は週3日、発表日前になると毎日練習に励んでいます。

クリスマスシーズンにはイベントやコンサートに大忙し

入学式、学院祭、カンタータをはじめとする学校行事、毎年6月に行われる「関西ハンドベルフェスティバル」や京都駅大階段での演奏など、学外でも積極的に活動をしています。クリスマス・シーズンはハンドベル部にとって最も忙しい季節です。今年度は「宇治シルバー合唱団炎」の演奏会にゲスト出演をしたり、大津プリンスホテルのロビーでクリスマス・コンサートを行いました。

ハンドベル部



秋晴れの運動会

10月12日(土)、秋晴れの空のもと、大学グラウンドで運動会を行いました。子どもたちの元気な姿を見ようと大勢のご家族が集まってくれました。

元気いっぱい準備体操をした後、各競技に入っていきます。今年は、年少・年中・年長組の子どもたちの競技の間に未就園児クラスの親子の競技を設け、一緒に体を動かすことを楽しみました。

子どもたちは自分たちの競技を楽しむだけでなく、保護者の方々の綱引きや競走にも喜んで声援を送っていました。年長組が、リレーで、参加者全員の声援を受けて最後まで思い切り走りきる姿はとても頼もしいものでした。

「買い物ごっこ」を行いました

11月初旬、全クラスで買い物ごっこを行いました。各クラスで販売するものを製作・準備し、当日はどの子どもも、買う人、お店の人と両方の立場を体験します。

今年の年少組は「アイスクリームや

さん」と「おだんご屋さん」。年中組は「虫探しコーナー」と「おしゃれサロン」。年長組は「ホームセンター」「ピザ＆ドーナツ」「レンタカー屋さん」「ボーリング場」と、子どもたちで話し合ってお店を決め、出店しました。保育者の作ったおもちゃを売るブース、先生コーナーもあります。



買い物をする時のお金は、幼稚園の職員室で製造した紙幣とコインを使います。紙幣には保育者の顔写真が載っているので、子どもたちも楽しんで使っています。



PUBLICITY NEWS

本学院がメディアに取り上げられた主なニュース

2013年
8月

平安女学院高校 インターハイ団体出場

●テレビ：KBS京都「京スポ」



2013年
9月

産学連携セミナーで観光振興テーマに、本学学生が研究発表

●新聞：京都新聞

2013年
10月

アグネス・イルミネーション

●冊子：観光情報プロダクト「京ごよみ」

「京の赤煉瓦の学び舎と設計者たち」企画展で明治館・昭和館・聖アグネス教会をパネル展示

●展示：舞鶴市立赤レンガ博物館

府庁界限 おすすめ店を冊子に～平安女学院大生が作成～

●新聞：京都新聞

2013年
11月

アグネス・イルミネーション

●テレビ：NHK「京いちにち」

●雑誌：冬びあ関西版2013

●新聞：読売新聞、毎日新聞、京都新聞、シティリビング

●WEB：京都新聞電子版「京滋のイルミネーション」

●ポスター：京都市交通局・嵐電「幻想的なライトアップスポットへ行こう！」

●リーフレット：京都市交通局・嵐電「幻想的なライトアップスポットへ行こう！」

平安女学院中学で、がん経験者 命の尊さ語る

●新聞：京都新聞

名誉学院長に千玄室氏

●新聞：京都新聞、読売新聞

2013年
12月

セーラー服の元祖は京都・平安女学院

●書籍：宝島社「感動！日本の『第1号』物語777」

今回のすごい大学 就職率100%・入学時から学ぶ「おもてなし」の心

●テレビ：NHK「あほやねん！ すきやねん！」



校友会だより

ホームカミンググデー2013を開催

11月23日(土・祝)、2013年度のホームカミンググデーを、卒業生48名を含む、114名の校友会会員の参加を得て、アグネスホールで開催しました。

校友会総会・京都支部総会に続く懇親会では、ビンゴゲームや大卒生インタビューでは、懐かしい思い出話や学院への期待の声が寄せられました。最後に全員で校歌を斉唱し会を閉じました。



懐かしい学舎で

校友会京都支部会を開催

9月23日(月・祝)、京都キャンパス明治館で、校友会京都支部会を開催しました。支部会では「京・花手毬(苔玉)作り」を体験しました。懐かしい平安女学院での日々を語りあい、また校内を散策して旧交を温める一日となりました。



平安女学院 事業募金

事業募金にご協力いただき、深く感謝しております。このご厚志は教育・研究施設設備の充実に活用させていただく所存です。皆様の深いご理解の賜物と感謝申し上げます。ご寄付いただきました方々への感謝の意を表し、ここに「芳名」を掲載させていただきます。

2013年6月1日～2013年12月31日までのご入金分(入金日順)

教育研究強化事業募金

保護者 藤原 正明 上尾 高司 匿名希望 2名 竹嶋 祥司 中西 俊泰 同窓生 西塾 八重子 味村 道子 辻 恵美子 和田 素美 三科 美子 広瀬 佳子 柴田 多津子 森上 量子 田代 秀子 平井 喜久子 西川 まり子 片木 京子 村田 文子 朔海 奈子 北尾 誠子 坂尾 幸子 匿名希望 吉村 希子 小田 俊輝 森田 康代 匿名希望

加藤 秀子 松山 英子 鈴木 直美 小島 裕子 寺元 翠子 河村 幸子 塚本 朝子 竹中 朝子 井尻 清子 横田 正子 橋本 正子 佐々木 富美子 土尾 恒子 喜多 淑子 吉岡 淑子 岩井 節子 浅井 節子 山田 早苗 小林 晴子 湯之上 美加 匿名希望 山口 多恵子 匿名希望 木原 里子 寺前 正枝 松尾 直子 永田 直子 笹谷 紀子 杉原 香子 澤野 順子

村上 晴美 西岡 節子 岡本 洋子 源吉 智代 西尾 恭介 元教職員 原川 博善 今井 斐侶子 ◆府庁界隈街ぶらマツの制作を中心とする地域活性化事業 ザ・パレスサイドホテル 有限会社錦野 ルビノ京都堀川 地方職員共済組合 京都信託所 平安会館 近畿日本ツーリスト 株式会社 京都支店 林田 美代子 池内 一博 山並 里子 加納 伸晃 西村 紀寛 匿名希望 8名 毛利 憲一 ◆奨学金寄付 ◆保護者 増田 吉克 千 玄室 株式会社高映企画

学院 これまでの歩み

2013年

7月

30日 大学 高槻市「夏休み子ども大学」

8月

3日 大学 オープンキャンパス(京都・高槻)

4日 大学 オープンキャンパス(京都・高槻)

5日～9日 大学 教員免許状更新講習(京都・高槻)

22日～23日 学院 第56回聖公会関係学校教職員研修会 (立教大学)

23日～24日 中高 イングリッシュサマーキャンプ

25日 大学 オープンキャンパス(京都・高槻)

9月

6日～7日 中高 文化祭

7日 中高 オープンスクール

19日～24日 中高 ウルスラ(新姉妹校)来校

23日 大学 オープンキャンパス(京都・高槻)

26日 大学 交流留学生 編入式

26日 中高 収穫感謝礼拝



27日 学院 私学経営研究会 特別セミナー

* 山岡景一郎理事長講演

10月

1日 学院 千玄室大宗匠

平安女学院名誉学院長に就任

6日 中高 オープンスクール

9日 大学 千玄室大宗匠 特別講義(高槻)

12日 幼稚園 運動会

22日 中学 時代祭見学

26日 中学 学校説明会・プレテスト(第1回)

27日 学院・大学 平女祭(京都)&SeeLフェア

27日 大学 オープンキャンパス(京都・高槻)

28日 大学 学生会ハロウィンパーティ(高槻)

29日～11月5日 高校 修学旅行「ニュージーランド」 (アグネスコース・高校2年)

30日 幼稚園 収穫感謝礼拝

31日～11月4日 学院 有栖館 秋の特別公開

31日 大学 学生会ハロウィンパーティ(京都)

31日～11月2日 高校 APU研修旅行 (立命館コース高校1年・2年)

11月

1日 学院 逝去者祈念礼拝(京都・高槻)



2日 大学 平女祭(高槻)

3日 大学 「伝統文化・茶道」特別講座(1日目)

5日～8日 中学 修学旅行(中学3年)

9日 中学 学校説明会・プレテスト(第2回)

15日 大学 アグネスイルミネーションプレ点灯式

16日 高校 学校説明会

17日 大学 オープンキャンパス(高槻)

17日 大学 「伝統文化・茶道」特別講座(2日目)

21日 中学 合唱コンクール

23日 大学 「伝統文化・茶道」特別講座(3日目)

* 千玄室名誉学院長講演

23日 学院 ホームカミングデー

23日 学院 アグネスイルミネーション(京都)点灯式

29日 学院 全学忘年会



12月

2日 大学 アグネスイルミネーション(高槻)点灯式

14日 幼稚園 クリスマス礼拝・卒園児クリスマス会

15日 大学 幼稚園 クリスマスカンタータ

21日 中高 クリスマスカンタータ

22日 大学 オープンキャンパス(京都・高槻)

2014年

1月

6日 学院 新年賀詞交歓会

21日 学院 創立139周年記念式典

これからの行事予定

2014年

3月

1日 高校 卒業式

4日 幼稚園 子どもお別れパーティ

15日 中学 卒業式

15日 幼稚園 卒園式

19日 大学 卒業式

4月

2日～3日 大学 宿泊オリエンテーション

7日 中高 中入学式

編集後記

昨年、流行語大賞に選ばれた「お・も・て・な・し」。京都で唯一の観光学部として内外の大きな期待と注目のなか開設された、平安女学院大学国際観光学部は、茶道・華道は言うに及ばず、カリキュラムに日本で初めて「国際儀礼士」の科目を取り入れ、また実践で活躍するレセプションニストを育成するなど、スタート時から京都の「おもてなし文化」を、学びの柱としてきました。

そして「昨年、その「おもてなし文化」の頂点に立って

大学国際観光学部の授業

「ジェネリックスキル」で1年

生全員が取り組んだ「京旅館

に泊まるうプラン」。8つの

プランのうちの「椿」気取

らない美しさ」は、8人の

カバーストーリー
Agnes
vol.69